

2023年5月8日

治験関係者各位

東京大学医学部附属病院
臨床研究推進センター
センター長 森豊 隆志

治験の直接閲覧における新型コロナウイルスへの対応について

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、今般の新型コロナウイルス感染対策の一環として、これまで直接閲覧の実施を制限しておりましたが、以下のとおり対応いただけることを条件とし、受入れいたします。

- 1) 実施場所の密を避けるため原則モニターは各試験1名とする。ただし、業務上2名以上が望ましい場合はその限りではない。
- 2) 来院前に以下のチェック項目のいずれにも当てはまらないことを確認し来院する。

【健康チェック項目】

(来院日から7日以内における)

- ・ 37.0℃以上の発熱
- ・ 鼻水、のどの痛み、頭痛
- ・ 咳、息苦しさ
- ・ 吐き気、嘔吐、下痢
- ・ 周囲に感染症*、または感染症の疑いのある人がいる

* 新型コロナウイルス、インフルエンザ、はしか、風疹、おたふく、水ぼうそうなど

- 3) 東大病院に向かう途中から病院を出るまで、マスク着用(食事時を除く)、手洗いを遵守する。
- 4) 院内立ち入り後に体調の変化を認めた場合には、センタースタッフに必ず連絡すること。

なお、当面の間、OJTやモニター業務評価のための来院を制限させていただきますことをご了承ください。今後の状況により、運用の見直しを行う可能性がありますので、適宜、担当コーディネーターにご確認いただきますようお願い申し上げます。

ご理解、ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。